

令和5年度  
事業実施計画

公益財団法人かながわ健康財団

[ 健康づくり事業 ]

令和5年度事業実施計画

- (基本方針)
- 1 県が策定した「かながわ健康プラン21(第2次)」に呼応して、県・市町村・健康関連団体等と協力して県民主体の健康づくり実践活動の支援として、生活習慣を改善し健康寿命を延伸していく取組みを、講義、実践指導、人材育成、健康度測定、啓発イベントなどを通して行っていく。
  - 2 高齢者に対しては、心身の機能や生活機能の低下又は悪化の防止のための事業(ロコモ、フレイル対策、認知症等介護予防のニーズに合わせたもの)、企業・団体に対しては、従業員の健康状態を把握し健康の維持・増進を図る取組みや高齢労働者を活かす健康支援などを推進する。また、子供を含む幅広い世代に対し浸透を図っていく。
  - 3 がん、角膜臓器移植を含め情報発信機能を強化し、一層の健康づくり普及啓発を図っていく。
  - 4 オンラインや動画配信など工夫を凝らした事業運営を行うことで県民の健康を支えていく。

[事業分野] 1 健康づくり普及推進事業 R4年度実績見込の ― はコロナ禍による未実施・中止

事業名	(1)健康づくりセミナー		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
県民の健康づくり実践活動を支援するため、保健医療関係団体等と連携して各種セミナー等を実施する。			
① 歯科保健普及	① 内容・回数等 ア 歯科保健情報紙「かむカム」の発行 (各回 1万部)	2回	2回
② 健康づくりセミナー	② 内容・回数等 ア メディカルセミナー神奈川 イ 健康づくりセミナー ウ 健康づくりPRミニイベント	1回 5回 5回	1回 5回 5回
③ かながわ卒煙塾	③ 内容・回数等	5回	5回
事業名	(2)人材育成事業		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
健康づくりや介護予防等に係る地域の指導者を育成するために、研修会を開催し、地域における実践活動の推進を図る。	実施回数	4回	4回
	対象：地域・職域の健康づくり担当者、指導者 テーマ：健康づくり、介護予防等		
事業名	(3)情報提供事業		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
県民一般の健康づくりに役立つために、身近な健康づくりの実践情報、健康生活情報等をニュースレター、ホームページ等各種媒体を通じて提供するとともに、実践的な健康づくりメニューを作成、発信する。	① 内容・回数等 ア ニュースター等による健康情報等発信 イ 媒体による健康情報発信 ウ 健康財団ホームページの充実 エ メニュー作成・発信	随時 随時 随時 1回	随時 随時 随時 1回

事業名	(4) 健康チャレンジフェアかながわ事業		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
健康チャレンジフェアかながわ実行委員会事務局として、食・運動・休養等の健康づくり普及啓発イベントを保健医療関係団体と連携して実施する。	・開催 横浜市内商業施設	1回	1回
	・企画検討会議	1回	1回
	・実行委員会	1回	1回

**【事業分野】 2 健康づくり実践促進事業**

事業名	(1) 健康体力づくり促進事業		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
<p>県市町村や企業等の依頼を受けて、メタボリックシンドローム対策、介護予防、腰痛予防等を目的とする安全かつ効果的な健康運動の普及促進を図るため、体力測定・健康度測定等を実施し、結果に基づき多様な視点からの生活習慣改善指導を行う。</p> <p>① 体力測定 若年層から高齢者まで幅広い年齢層を対象に体力測定の機会を提供し、測定結果に基づく運動プログラムの提供、健康増進のアドバイスを行う。</p> <p>② 健康度測定 足型足圧、血管年齢、肺年齢、姿勢チェック、肌年齢、ストレスチェック、糖化度、目の健康チェック、脚の筋力バランス測定の健康度測定を行い、生活習慣病予防や介護予防に役立つ健康アドバイスを行い日頃の食生活や運動習慣等の改善につなげ、多様な視点からの生活習慣改善を指導する。</p> <p>③ ロコモティブシンドローム予防チェック 膝・関節・筋肉・骨など大切な運動器のレベルをチェックし、予防のための運動ロコトレも紹介することでロコモティブシンドローム※の予防・改善を図る。 ※ロコモティブシンドローム 運動器の障害のために移動機能の低下をきたした状態</p>	<p>① 実施回数</p> <p>計 4回</p> <p>② 実施回数</p> <p>計 72回</p> <p>足型足圧測定 5回</p> <p>血管年齢測定 15回</p> <p>肺年齢測定 5回</p> <p>からだバランスチェック 13回</p> <p>肌年齢測定 8回</p> <p>ストレスチェック 3回</p> <p>糖化度測定 8回</p> <p>目の健康チェック 5回</p> <p>脚の筋力・バランス測定 10回</p> <p>③ 実施回数</p> <p>計 5回</p>	<p>計 4回</p> <p>計 72回</p> <p>5回</p> <p>15回</p> <p>5回</p> <p>13回</p> <p>8回</p> <p>3回</p> <p>8回</p> <p>5回</p> <p>10回</p> <p>計 5回</p>	<p>—</p> <p>41回</p> <p>1回</p> <p>7回</p> <p>—</p> <p>5回</p> <p>2回</p> <p>—</p> <p>24回</p> <p>—</p> <p>2回</p> <p>0回</p>
事業名	(2) 生活習慣改善事業		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
市町村や企業等の依頼を受けて、生活習慣改善のアプローチとして、超音波骨密度測定装置による骨密度測定を行い、運動、食生活面を中心とした日常生活の改善を啓発指導する。	実施回数	20回	8回

〔事業分野〕 3 健康づくり支援事業

事業名	(1) 企画運営支援事業		
事業内容	実施計画	R4 年度実績見込	
<p>県、市町村、企業、団体等の健康づくり、介護予防等の事業を支援するため、地域のニーズに応じた各種健康づくり教室等の企画運営並びに健康づくり講座、健康相談等を実施する。(受託事業)</p> <p>① 県・市町村支援事業</p>	① 内容・回数等 (県受注継続分)		
	ア 生活習慣病予防指導者養成事業	1 団体	1 団体
	イ コグニサイズ講師派遣等事業	1 団体	1 団体
	ウ 健康管理面接事業	1 団体	1 団体
	エ 未病対策普及啓発事業	1 団体	1 団体
	オ 看護職員認知症対応力向上研修	1 団体	1 団体
	カ me-byo エクスプレス <sup>®</sup> 運営及び未病普及啓発事業	1 団体	1 団体
	キ 特定健康診査等初任者及び経験者研修		1 団体
	ク 認知症予防教室：湯河原	1 団体	1 団体
	ケ 一般介護予防事業：湯河原	1 団体	1 団体
	コ 健康ウォーキング普及事業：松田町	1 団体	1 団体
	サ 健康見える化事業：松田町	1 団体	1 団体
	シ 転倒予防教室：湯河原	1 団体	1 団体
	② 企業等支援事業	② 内容・回数等 健康教育・健康イベント等	1 3 団体 (一部再掲含む)
事業名	(2) 講師活動事業		
事業内容	実施計画	R4 年度実績見込	
<p>県、市町村、企業等の健康づくりを支援するため講師を派遣し、運動指導、栄養・食事指導、保健指導、禁煙指導、健康相談等を行い、生活習慣改善や介護予防に資する情報提供を行う。</p>	<p>実施回数</p> <p>1 6 0 回</p>	100 回	

[ がん対策事業 ]

令和5年度事業実施計画

- (基本方針) 1 神奈川県民の死亡原因の第一位であるがん征圧に向け、県が策定した「神奈川県がん対策推進基本計画」に呼応して、県、県医師会等保健医療関係団体、日本対がん協会と連携協力してがん予防知識の普及・啓発、がん予防につながる禁煙支援、並びに医療技術の向上等を図ることで、県民の健康増進活動に資するがん予防の普及啓発を図る。
- 2 コロナ禍の影響で低下した「がん検診」の受診率を回復・向上できるように「がん検診」受診の呼びかけを強化する。
- 3 がん患者及びその家族を社会全体で支える県民運動として実施している「かながわがん対策募金事業」については、患者家族や小児がん患者への支援をニーズに即して実施するとともに、学齢期からのがんに対する理解を促進するための事業を効果的に取り組んでいく。
- 4 女性のがん対策については、子宮頸がんワクチンの積極的な接種再開に対応した啓発をしっかりと行っていく。
- 5 取り組みにあたっては感染リスクを減らす対策を講じ、オンラインや動画配信など工夫を凝らした事業運営を行なう。

〔事業分野〕 1 がん征圧推進事業

R4年度実績見込の — はコロナ禍による未実施・中止

事業名	(1) がん征圧普及推進事業	
事業内容	実施計画	R4年度実績見込
がん征圧の普及推進を図るため、がん予防に対する県民意識の高揚やがん知識の普及啓発のためのキャンペーン事業等を展開する。		
① 会議の開催	① がん対策推進会議 1回	1回
② がん征圧月間事業	② がん征圧月間事業 ア がん征圧紙上キャンペーン 1回 イ 普及啓発ポスターの作成配布 作成枚数 5,700枚 配布先 行政・医療機関等 ウ 駅におけるデジタルサイン広告 1回	1回 1回 5,700枚 1回
③ がん克服シンポジウムの開催 (実行委員会の事務局)	③ がん克服シンポジウム 1回	1回
④ かながわ卒煙塾 (健康づくり事業再掲)	④ かながわ卒煙塾 (健康づくり事業再掲) 5回	11回
⑤ がん知識の普及啓発推進事業	⑤ がん知識の普及啓発推進事業 ア がん知識普及セミナー、講演会等の実施 2回 イ 啓発チラシ等の作成配布3種 ・がん予防チラシ 9,100部 ・乳がんチラシ 13,600部 ・女性のがんと健康 ウ がんの早期発見・予防対策の啓発 (健康づくり課連携事業) ・若い女性対象のフェア等での啓発 1回 ・30～50代女性対象の講座等 2回 ・学校や会社での子宮頸がん啓発講演会 1回 エ 健康チャレンジフェアかながわ出展 1回 オ フェスティバル等での啓発活動 2回	— 9,100部配布 13,600部配布 1回 — — —

事業名	(1) がん征圧普及推進事業	
事業内容	実施計画	R4年度実績見込
⑥ リレーフォーライフへの参加 (がん患者支援チャリティイベント)	⑥ 啓発活動 1回	1回

〔事業分野〕 2 医療技術研修事業

事業名	(1) 医師・歯科医師がん研修事業	
事業内容	実施計画	R4年度実績見込
神奈川県医師会と共催して、医師を対象にがん種類別の研修会を開催する。	研修会開催 19回	19回
神奈川県歯科医師会と共催して、歯科医師を対象にがん患者歯科医療連携の研修会を開催する。	研修会開催 1回	1回
開業医を対象に自施設でがん検診を行うための研修会を開催する。	研修会開催 1回	1回
事業名	(2) がん検診従事者研修事業	
事業内容	実施計画	R4年度実績見込
神奈川県健康医療局と共催して、診療放射線技術者や細胞診従事者等がん検診従事者を対象に研修会を開催する。	研修会開催 2回	1回

〔事業分野〕 3 かながわがん対策募金事業

事業名	(1) かながわがん対策募金事業		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
がん患者・家族への支援、小児がん患者への支援、がん教育の推進、がんの早期発見、がんに対する理解の促進を図る観点からの事業を実施するとともに、募金活動を行う。			
① がん患者・家族への支援	① がん患者・家族への支援		
	ア ピアサポーター研修会開催	1回	—
	イ がん患者会情報交換会開催	1回	—
② 小児がん患者への支援	② 小児がん患者・家族への支援		
	ア 小児がん啓発イベントの開催（神奈川県立こども医療センターとの共催）	1回	1回
③ がん教育の推進	③ 学齢期からのがんに対する理解促進		
	ア 児童生徒を対象とした学校現場での講演会の実施	1回	—
	イ リーフレットの作成・配布（小学6年生全員）	終了	85,000部
④ がんの早期発見	④ がんの早期発見・予防対策（女性の健康） （再掲：健康づくり課連携事業）		
	ア 若い女性対象のフェア等での啓発	1回	1回
	イ 30～50代女性対象の講座等	2回	1回
	ウ 学校や会社での子宮頸がん啓発講演会	1回	
⑤ がんに対する理解の促進	⑤ がんに対する理解の促進		
	ア がん知識普及セミナー、講演会等の実施（再掲）	2回	—

[ アイバンク・臓器移植推進事業 ]

令和5年度 事業実施計画

- 〔基本方針〕**
- 1 角膜提供及び臓器提供にかかる提供登録者数や意思表示の促進を図るために、協力団体であるライオンズクラブ、市町村等関係行政機関、関係団体等との連携を密にして、「県内各地域のイベント」等を通して県民に対する普及啓発活動を推進する。
  - 2 角膜等移植のあっせんを推進するため、摘出医療機関及び移植手術実施医療機関等との連携を強化するとともに、角膜提供者等の意向を速やかに把握し、夜間・休日等も含めたスムーズなあっせんを行うようコーディネーターの研鑽に努め、移植あっせんの推進を図る。
  - 3 日本臓器移植ネットワーク（JOT）から委嘱を受けた「神奈川県臓器移植コーディネーター」を設置し、県と協議をしながら、臓器提供施設の医療従事者を対象とした会議や研修会等を開催して院内体制整備の促進を図る。また、臓器移植の際の出動等については、JOT、医療関係施設、臓器移植を行う関係団体等との連携調整を図りながら臓器移植業務を推進する。

**〔事業分野〕 1 啓発登録推進事業** R4年度実績見込の — はコロナ禍による未実施・中止

事業名	啓発登録推進事業	
事業内容	実施計画	R4年度実績見込
<p>① 角膜・臓器提供意思表示の推進 広報ツールを活用するなど様々な方法で県民に対する登録推進活動を行う。また、協力団体であるライオンズクラブ等が行う「地域イベント」での献血・献眼キャンペーン等を支援し登録推進を図る。</p> <p>② 会議・研修会等の実施 推進会議の開催、各種会議の参加等を通じて登録推進、臓器移植等の普及啓発のための連携促進を図る。</p> <p>③ ポスター・チラシ等の配布 啓発のためのポスター・チラシ等を配布することにより、広く普及啓発を図っていく。</p>	<p>① 登録目標</p> <p>角膜提供登録者 100名</p>	130名
	<p>② 会議・研修会等</p> <p>ア アイバンク・臓器移植推進会議 1回</p> <p>イ ライオンズクラブへの出前研修会 1回</p> <p>ウ その他会議への出席等 3回</p> <p>・アイバンクブロック会議及び全国会議 2/17</p> <p>・アイバンク協会ワークショップセミナー —</p> <p>・ライオンズクラブサポーターセミナー等 —</p>	<p>1回</p> <p>1回</p> <p>1回</p> <p>2/17</p> <p>—</p> <p>—</p>
	<p>③ 配布等</p> <p>ア ポスター（角膜・臓器） 950枚</p> <p>イ 角膜提供登録はがき 1,300枚</p> <p>ウ 臓器リーフレット（意思表示カード付） 15,000枚</p> <p>臓器リーフレット（意思表示カードなし） 3,000枚</p> <p>エ 角膜リーフレット 5,000枚</p> <p>オ 啓発ティッシュ 3,000個</p> <p>カ その他啓発物品（マスク等） 300個</p> <p>〈主な配布先〉</p> <p>・県行政機関、市町村、病院等 3,000個</p> <p>・医療機関、看護学校、血液センター等 200個</p> <p>・県内公立高校、私立高校等</p>	<p>931枚</p> <p>1,430枚</p> <p>15,300枚</p> <p>3,000枚</p> <p>4,220枚</p>



事業名	啓発登録推進事業	
事業内容	実施計画	R4年度実績見込
<p>④ 街頭広報活動等 自主イベントを開催するとともに、財団行事等を活用して臓器提供意思表示カード、チラシ等を配布するなど広報啓発活動を行う。</p> <p>⑤ 広告紙等による普及啓発等 角膜提供登録推進及び臓器提供・移植について、各種広報手段を活用して普及啓発を図る。</p>	<p>・県眼科医会、眼科病院診療所等 ・関係団体・その他一般県民</p> <p>④ 活動の内容 ア 自主イベント（グリーンリボンキャンペーン）の開催 1回 イ ライオンズクラブとの協働啓発活動（献血イベント等） 14回 ウ 健康チャレンジフェアかながわへの画 1回 エ 湘南アイバンク活動への参画 1回 オ 健康づくり・がん対策事業イベントでの広報活動 7回</p> <p>⑤ 広告媒体等 ア 公共交通機関等広告 1回 イ グリーンライトアップ 1回 10/13～16（公共、民間6施設に依頼） ウ 新聞等への広報掲載 2回 （毎日新聞、県広報紙） エ WEB 広告 1回 オ ホームページの活用 随時 カ 角膜・臓器提供、移植に関する電話相談 随時</p>	<p>1回</p> <p>14回</p> <p>1回</p> <p>2回</p> <p>7回</p> <p>0回</p> <p>1回</p> <p>2回</p> <p>1回</p> <p>随時</p> <p>随時</p>

[事業分野] 2 移植あっせん推進事業

事業名	2-1 移植あっせん推進事業	
事業内容	実施計画	R4年度実績見込
<p>① 角膜等移植あっせんの推進            献眼情報に対して関係機関への連絡、摘出医師の調整、あっせん先の調整等を速やかに行うことにより、角膜提供者の意向の実現を図り角膜移植医療の推進を図る。</p> <p>② 腎臓等臓器移植の推進            ア 神奈川県臓器移植コーディネーターとして臓器提供案件が発生した場合 JOT と協力してあっせん業務を行う。            イ 腎臓移植登録するために組織適合性検査を行う際の検査費の一部（1万円）について助成を行う。</p> <p>③ 協力機関等との連携</p>	<p>① 実施内容等            &lt;角膜&gt;            ア 角膜提供にかかる通報数 30 件            イ 角膜提供者数 25 人            ウ 角膜のあっせん数 30 眼            エ 角膜提供者へ感謝状贈呈（厚生労働大臣・推進本部長等）            オ 摘出協力医師謝礼（平日） 20 件            カ 摘出協力医師謝礼（休日） 5 件            &lt;強膜&gt;            強膜あっせん数 4 件</p> <p>② 実施内容等            ア 腎臓等臓器提供者数 件数設定せず            イ 組織適合性検査費の助成 70 件</p> <p>③ 実施内容等            ア 摘出協力病院、移植実施医療機関等との連絡会 随時            イ 関係機関等との連絡会 随時</p>	<p>30 件            20 人            24 眼            平日 15 件            休日 4 件            0 件            3 件            68 件</p>

〔事業分野〕 2 移植あっせん推進事業

事業名	2-2 移植あっせん推進事業（臓器移植コーディネーター設置事業）		
事業内容	実施計画		R4年度実績見込
<p>日本臓器移植ネットワークの「県臓器移植コーディネーター」を配置し、日本臓器移植ネットワーク、臓器提供施設等医療関係団体等との連携を図り、臓器移植に関する業務の推進を図る。</p>			
<p>① 院内コーディネーター研修会等の実施                      ア 院内コーディネーター研修会                      院内コーディネーターの育成のため、県内医療機関の看護師等を対象に研修会を開催する。                      イ 院内コーディネーター協議会                      院内コーディネーター業務の円滑な推進を図るため、情報交換、課題協議等を必要に応じて開催する。                      ウ 移植医療連絡協議会                      臓器提供・移植医療に関する諸課題の解決に向けた意見交換、臓器提供・移植医療への体制整備のため、神奈川県の実情により設置された協議会を開催する。                      エ JOT 主催の研修会等</p>	<p>① 院内コーディネーター研修会等の実施                      ア 院内コーディネーター研修会 2回                      イ 院内コーディネーター協議会 随時                      ウ 移植医療連絡協議会 1回                      エ JOT 主催の研修会等 5回</p>	<p>2回                      1回                      1回                      5回</p>	
<p>② 脳死等臓器移植コーディネーター実施業務                      ア 神奈川県臓器移植コーディネーターとして臓器提供情報が発生した場合 JOT と協力してあっせん業務を行う。（2-1 の移植あっせん推進事業再掲）                      イ 臓器移植を受けた患者の経過について、臓器提供した方の家族及び臓器提供病院に報告するとともに、臓器提供を受けた方（レシピエント）やその家族からの礼状（サンクスレー）などを臓器提供者の家族に送付するなどの支援業務を行う。</p>	<p>② 脳死等臓器移植コーディネーター実施業務                      ア 腎臓等臓器提供者数 件数設定せず（2-1 の移植あっせん推進事業再掲）                      イ 臓器移植後のレシピエントの経過報告等実施                      ・経過報告 家族 随時                      病院 随時                      ・礼状（サンクスレー）送付 随時</p>	<p>3件                      10件                      11件                      8件</p>	